

事業所名

デイサービス桜花

児童発達支援・放課後等デイサービス支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

20 日

法人（事業所）理念		ひとりひとりの心に寄り添って～Happy Day♡～						
支援方針		お子さんひとりひとりに合わせた課題を見つけチームケアを目指します。ご家庭や学校以外の安心して過ごせる居場所としての環境を設定し、楽しめる時間を提供します。						
営業時間		8 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	身だしなみを整えることや自分の体調の変化について支援員に伝えられるように、絵カードやジェスチャーなどを一緒に学び伝えられるように支援していきます。利用中に体調の変化等あれば適切な対処をお願いします。（保護者への連絡等）長時間利用の時にはおやつ作りなどを通して食育を行います。						
	運動・感覚	ひとりひとりに合わせた身体評価をもとに日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や上司・下肢の筋力の維持・強化をはかります。長時間利用の際には地域資源の活用として近隣の公園へ行き遊具を積極的に活用していきます。また、感覚の特性への対応として偏りに対する環境調整などの提案及び支援を行います。						
	認知・行動	視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分活用して、必要な情報を収集し認知機能の発達を促すために制作活動や身体遊びなどの支援を行います。また、お子さんの発達段階に応じて数量、形の大きさ、重さ、色の違いなどの習得のための具体的な働きかけを日常生活の中で行います。						
	言語 コミュニケーション	自分のしたいことを伝える、困っている時に困っていると助けを求められるなど、生活の中で自分自身を大切にするために必要な行動がとれるように支援します。お子さんの発達特性に合わせたコミュニケーション手段を活用していきます。集団遊びの中で相手の返事を待つことや、断るといったお友達とのやり取りがスムーズにできるように支援します。						
	人間関係 社会性	遊びを通して人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを促していく環境調整並びに関わりをしていきます。大人が介入することで自分の出来る事、出来ない事など自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整が出来るようになるための支援を行います。						
家族支援		連絡帳や送迎時に利用中のご様子をお伝えしたり、お子さんの状態について共有する。お困りごとなどがある際には管理者・児童発達管理責任者にいつでも相談できるように環境を整えます。必要があれば関係機関へ相談・共有します。			移行支援		進級・進学などの際、必要に応じて学校でのお子さんの様子を見学したり、学校の先生とお子さんの様子や支援方針について情報共有したりします。地域社会への参加・包容の考え方に立ち仲間づくりを図れるように支援します。	
地域支援・地域連携		支援会議や個別支援計画書など、必要に応じて情報共有し支援方針の連携を図ります。また、障がいのある子どもの地域社会への参加・包容を推進するために自施設での高齢者の方との交流などを図ります。			職員の質の向上		年に2回以上内部研修を行い、障がいへの理解を深めたり、新しい支援方法を学びます。毎月のミーティングやモニタリング会議等で現在の支援方法について検討し、支援方法に関する情報を共有します。また、職員の外部研修への参加を促しています。	
主な行事等		・誕生会 ・5月の節句 ・ハロウィンパーティー ・クリスマス会 ・3月の節句 ・年2回の災害訓練						